

公益法人化その後

東京都ダンススポーツ連盟 名誉会長 内山 雅允



日本ダンススポーツ連盟 (JDSF) は、平成23年4月1日に内閣府認定の公益社団法人になり、早3年半が経過しました。公益法人になったとはいえ、当時は東日本大震災直後でもあったことから、とても喜ぶような状況ではありませんでしたが、それでも公益

法人としての体制、整備を進め、内閣府の立入検査も受け、運営も順調に推移してきております。

公益法人制度改革については、全国的には24,317社あった旧制度による社団法人、財団法人は、公益法人に9,054社(37%)、一般法人に11,682社(48%)、解散・合併等に3,581社(15%)と分かれました。

このうち公益法人の内訳は、公益社団法人に3,967社、公益財団法人に5,087社となり、さらに公益社団法人は、内閣府認定が703社、都道府県認定が3,264社となりました。

ところが、公益法人の認定を受けたものの、すでに1社は公益法人を返上せざるを得なくなり一般法人

に、3社は勧告を受けて業務改善命令が出される事態となっております。

つまり、公益法人になったとしても、その後の運営に瑕疵があると認められる場合には、それなりに制裁を受けるということになります。

翻って、ダンススポーツを取り巻く環境も、ここに来ていろいろと騒がしくなってきました。とくに風営法改革の問題は、戦後長い年月にわたってダンスが性悪説のように法規制をかけられ、ダンス文化が日常生活の中に育む環境には程遠かったので、ダンスが学校教育に取り入れられるようになった現在の国の政策とのギャップ、不一致を是正するためにも、今度こそ法改正の実現を強く希望するところであります。6年後の東京オリンピック開催の頃には、ダンスが国際交流の潤滑油となって、平和の橋渡しの役目を担えるよう願わずにはられません。

ダンススポーツが、生きがいのあるスポーツとして、多くの皆さんから親しまれ、支持されるよう、東京都ダンススポーツ連盟が牽引役となって、新しい時代に向かって、これからも活発に活動して行こうではありませんか。

相談役会の今について

稲田 義四千



前号で居樹会長より先の通常総会で役員改選の年に当たり、新役員が承認されたとの報告がありました。退任された旧役員12名の方々にはその経験を暫く活かして頂きたいとの要望があり相談役会を発足しました。2、3カ月に1度、会を開く予定となりました。都合の良い時には派遣理事会にも出席し、又、この度の「第34回三笠宮杯全日本ダンススポーツ選手権」では採点管理、アテンダント係、会場係(主に検札)等を担います。良いサポート役になればと念じています。

尚、相談役会会長に私、稲田義四千が、副会長には秋山幹男、前普及部長が就き、第一回の会合は8月16日(土)派遣理事会終了後に開催しました。

平成26年度

9月7日(日) 駒沢体育館

東京都民生涯スポーツ大会



実行委員長 小林 克実

私は、生涯スポーツ大会が一番楽しいダンス競技大会と思っています。開会式でラジオ体操を終わった後、選手が各区市の席に行くのとチームを勝利に導く為の気合いを入れるユニークなパフォーマンスや声援がすごいのです。試合もリダンス、準決勝、決勝とゼッケン番号をコールされるたびに歓声が響き、自分たちのチームの選手に大きな声で応援をされていて楽しい雰囲気の大大会です。日ごろの練習を積み重ねて来たチームワークのフォーメーションの演技や、誰と踊るかわからない即席カップルのミニコンペがとても良いです。最後に今回新規参加を含む最多34区市のチームや、フォーメーションに出場の杉並区、北区、東久留米市さんにご協力して頂き本当に有難うございました。



優勝 江戸川区



江戸川区ダンススポーツ連盟 監督 桑田 義孝

今年もまた昨年に引き続いて連覇を達成する事ができました。

毎年の事ですが、人選には苦労します。どこの区市でも同じ悩みをかかえている事と思いますが、特に下位級の選手が激減している事に危惧を感じます。

私自身、この大会には平成13年度から監督兼選手として皆勤賞で出場しています。選手宣誓で申し上げたとおり、いつまでも元気で体の動く限りは現役を続け、楽しくダンスを踊る事を目標にしています。

祝勝会では江戸川区のみなさんで大いに盛り上がり、もう来年の大会に向けて意欲を燃やしていました。

当然3連覇を狙いますが、皆様も打倒江戸川を目指して頑張ってください!!



第2位 新宿区



第3位 大田区

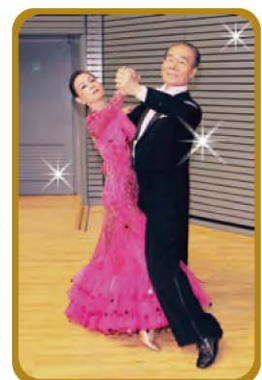


かがやいていますね

平成26年9月7日 平成26年度都民生涯スポーツ大会
60歳以上スタンダード戦(シルバーⅡ) 6位入賞

岩谷 琢哉・塚本 純子(新宿区)

シルバーⅡ戦の1次予選終了直後に、この試合で輝いていたと言われ、初めてのことで驚きました。日々鍛錬し、パートナーシップの絆を大切にしながら、お互いに理解し合い、一体感のある踊りを心掛けてきた成果が試合に出たのかなと思いました。同時にこの2年間で激しい練習と食事に気を配って、10kgを減量し、細身のパートナーとのバランスが取れるような身体を作りあげたことが踊りを生き生きとさせてくれたのではないかと思います。今後も諸々のテクニックを身に付け、益々美しく輝ける踊りを続けたいと願っています。





最後のアペルをどう表現するか？
見事！決まった。指先まで神経が行き届いている。万雷の拍手鳴りやまず。一般参加者たちは自分の努力不足を

思い知らされるとともに感動し涙ぐむ人もいる…。8月に行われた大田区DS大会では、アジア大会車いすダンス代表によるデモンストレーションを披露しました。初めて見る人にとっては思い出深い大会になったのではないのでしょうか。今回は大田区の主な行事と理念をご紹介します。

当連盟では夏冬2回の競技会を主催しており、目玉は区長杯です。区内在住在勤在サークル者の参加ですが、連盟会員のみならず、東京DSCや「財団」で知名度のある人、ジュニアサークル出身の若手などが出場するようになりました。春と秋にはトップアマまたはプロを招聘しパーティを開催します。トップ選手のデモを間近で見られることと並んで、彼らによる講習会も毎回好評をいただいています。11月9日には鈴木佑哉・原田彩華組を予定していますので皆様是非ご参加を。10月の体育の日は教育委員会・体協主催のスポーツまつりを行います。無料の講習会とパーティを初心者や未経験者に門戸を広げて行います。さて上記以

外にも都連やJDSFの行事への積極的貢献等、年間を通じ多種多様な作業を会員全員参加で行っています。会員（および家族や友人）の心身両面での健康増進・技術向上・文化的な暮らし・親睦を深め交友を広める・子供や障がい者への指導普及活動…。

こうした目的を達成するために「全員参加」と「マナー・ルールの遵守」が要請されています。当連盟にも一部に不心得者はいます。ただしその者には厳しい糾弾と軽くはない処分が待っています。

大田区連盟は東京都連盟を通じ、他区市の皆様と手を携えて、ダンススポーツの活性化に取り組んでまいります。今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



大田区ダンススポーツ連盟 会長
小山 明



昭島市ダンススポーツ連盟は、日本ダンススポーツ連盟及び昭島市体育協会に加盟して34年になります。

現在、昭島市には約40のスポーツ関

連種目別団体が在り、内23団体が昭島市体育協会に加盟しており、文化系の関連団体の内17団体が文化協会に加盟しております。

また、大小約20のダンススポーツサークルの内、6サークルが当連盟に加盟しております。

ところで、各区市町村のダンススポーツ団体等の皆さんの中には、定例練習会や臨時的会議等の会場確保に、大変ご苦労されている方も居るのではないのでしょうか。

昭島市では、9年前から公共施設利用団体登録により、公共施設予約システムが導入され、コンピューターによる公平な抽選で、練習会や会議等で利用する施設の予約が出来るようになりました。

このシステムによる施設予約申請は、個人のPCやスマホ等の他、施設に設置されている端末で入力出来ますし、施設の受付窓口で直接申請することも出来ます。

地域住民の文化・コミュニティの場として、住民相互の

連帯と豊かな地域社会を築くため、市内18の町の内、11地域に市立会館を設けて、各会館とも市民グループや団体等が、集会室・会議室・学習室等を無料で利用できますし、小ホール他11の目的別室を設けた公民館等も無料で利用できます。

また、有料で利用できる体育室・会議室・学習室・研修室等を設けた大型施設等も在ります。

以上、色々面倒な内容になってしまいましたが、未だに定例練習会等の会場確保に、申込順や原始的な抽選会あるいは話し合い等をされている、これから大躍進をされる行政当局や各種団体の方に、少しでも参考になればと、老婆心ながら書かせていただきました。



昭島市ダンススポーツ連盟 会長
山田 富夫

第47回 東京都市町村総合体育大会 ダンススポーツ競技

7月27日(日)
狛江市市民総合体育館



狛江市競技委員長 永井 弘

7月27日(日)に狛江市市民総合体育館で、第47回東京都市町村総合体育大会ダンススポーツ競技が開催されました。狛江市として未知の分野で分からないことだらけでしたが、東京都連盟事務所の教えを頂きながら、事故もなく、ほぼ予定通りに市町村大会を終了することができました。

うれしいことに、開催市として狛江市は、5位入賞という栄誉もいただきました。この入賞で、前日の会場準備から当日の後片付けの苦勞も吹き飛んだ気分になりました。反省点は今後の大会に生かしていければと思います。



優勝 稲城市

今年は稲城市の美化運動の日と重なり、開会式直前に全選手が集まりました。このため、綱渡りのような大会参加でした。

私たちは弱小の連盟ではありますが、強い絆があれば佳い時もあるのだと、実感できた大会でした。

大会役員の皆様、又、沢山のエールを下さいました他市連盟の皆様ありがとうございました。そしてそして、いつも心強い味方でいてくれる稲城市の皆様がこの栄誉を捧げたいと思います。

稲城市ダンススポーツ連盟



第2位 八王子市



第3位 調布市

東京都ダンススポーツ連盟 事業部の紹介



事業部部长 竹内 一雄

高齢化社会を迎える中でダンスの健康と若返り効果が注目をされています。特に、認知症のリスク軽減には大きな期待が寄せられています。ダンススポーツを楽しみながら、健康維持をして行く上で、東京都DS連盟の事業部では日本ダンススポーツ連盟と協力し、会員大半を占める中高齢者の健康増進やダンス技術の向上を目指すWDSFダンススポーツ教本・DVD、ダンス音楽CD等の提供を行うと共に、ダンス関連製品を扱っている企業と協力をしてダンスライブを楽しんで頂ける様努めています。

東京都ダンススポーツ連盟主催のダンス競技会だけでなく、広く会員の皆様楽しんで頂ける様なダンス親睦研修旅行も毎年企画実施しています。

皆様のアイデアを連盟事務所まで、お知らせ頂きますよう宜しくお願い致します。

JDSF 東京掲示板

平成26年 11/9 日
第22回都道府県対抗「全国ダンススポーツ大会」in 長崎
会場：長崎県諫早市中央体育館

平成27年 2/1 日
第60回都民ダンススポーツ大会
第8回東京都ジュニアダンススポーツ競技大会
場所：立川市柴崎市民体育館

平成26年 11/30 日
第16回関東甲信越ブロック選手権
会場：群馬県総合スポーツセンター

平成27年 3/7 土
第7回ダンススポーツフェスティバル in 東京オープン
場所：東京体育館

平成27年 3/8 日
東京オープンダンススポーツ選手権
場所：東京体育館



発行 平成26年10月1日
発行人 小林 克実 (理事長)
編集長 倉田美奈子 (広報部長)
企画 広報部
発行所 東京都ダンススポーツ連盟
住所 〒161-0031
東京都新宿区西落合1-28-14 榎原ビル1F
TEL 03(6908)3412 FAX 03(6908)3420
<http://www.jdsf.or.jp/tokyo/>
(春夏秋冬掲載中)